

# JA板野郡 自己改革取組宣言

## これまでも、これからも、地域とともに JA板野郡は総合事業を展開します。



「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」への更なる挑戦、「地域の活性化」への貢献と組合員組織の強化、自己改革の実践を支える経営基盤の強化と経営健全化を目指し、積極的な事業展開と地域に密着したJAを目指して参ります。

### 農業協同組合とは、農業者が相互扶助を目的として設立された組織です。

- JAは農業者が組織する協同組合です。農業者の営農と生活を支えるために様々な事業を総合的に展開しています。
- 農業者の所得向上や地域農業の振興を目的に、営農指導や農産物の販売、育苗事業やライスセンターなどの利用事業、農業生産資材の供給を行うとともに、組合員や地域の皆さまの暮らしを支えるために、信用事業（JAバンク）、共済事業（JA共済）、生活物資や燃料、ガスなどの供給、医療サービス（JA厚生連）などの事業を行っています。
- 農業者以外の方でもJA各事業をご利用して頂いております。地域農業の発展や地域づくり、ニッポンの食を応援して頂ける皆さまには、JAの応援団として准組合員に加入をお願いしています。

### JAの営農指導の主な取組みは次のとおりです。

- 1、中期経営計画書（農業振興計画）に基づき農業の生産振興を図ります。
- 2、農家の圃場を巡回し、作物の生育状況を確認して適切な営農指導をいたします。
- 3、作物ごとに各農家の農薬使用履歴を確認して、当JAブランドの安心安全を守ります。
- 4、環境にやさしい農業の推進を図ります。

### （1）農業振興などへの支援（営農改善費4,616千円）

- ①新たな栽培技術の開発のためのチャレンジ事業に取組みます。
- ②当JAブランドの安心安全を守るため、農産物の残留農薬検査を実施しています。
- ③土壌に必要なだけの肥料を施用するための土壌分析の普及に取り組んでいます。
- ④JGAP（農業生産工程管理）取得のための人材育成を図ります。
- ⑤児童や准組合員を対象とした食育や農業体験を実施します。
- ⑥農協青壮年部を対象とした研修等を実施します。

### （2）組合員の健やかな生活への支援（生活改善費1,370千円）

- ①組合員の定期健康診断の受診を推進します。
- ②農家の後継者を対象とした出会いの場を提供します。

### （3）JAの情報発信など（その他指導支出1,850千円）

- ①当JAの広報誌を各月に発行して、組合員の皆さまに自己改革や活動を紹介します。
- ②農業機械の事故防止啓発活動に参加しています。
- ③家の光協会が発行する小学生向けの雑誌「ちゃぐりん」を管内の小学校に寄贈しています。